

| 今月の不動産経済 （2026年6月）

● 不動産業の動向

不動産業景気動向指数（DI） ^{*1}	46.8 p	前月比 0.8 p
------------------------------	--------	--------------

不動産業の倒産状況 ^{*1}	24 件	前年同月比 9.1 %
負債総額 ^{*1}	2,506 百万円	108.8 %

● 新設住宅着工数

新設住宅着工・総数 ^{*2}	66,344 戸	前年同月比 18.6 %
持家	18,553 戸	15.7 %
貸家	30,253 戸	24.6 %
分譲	17,211 戸	14.2 %
内マンション	6,048 戸	1.7 %

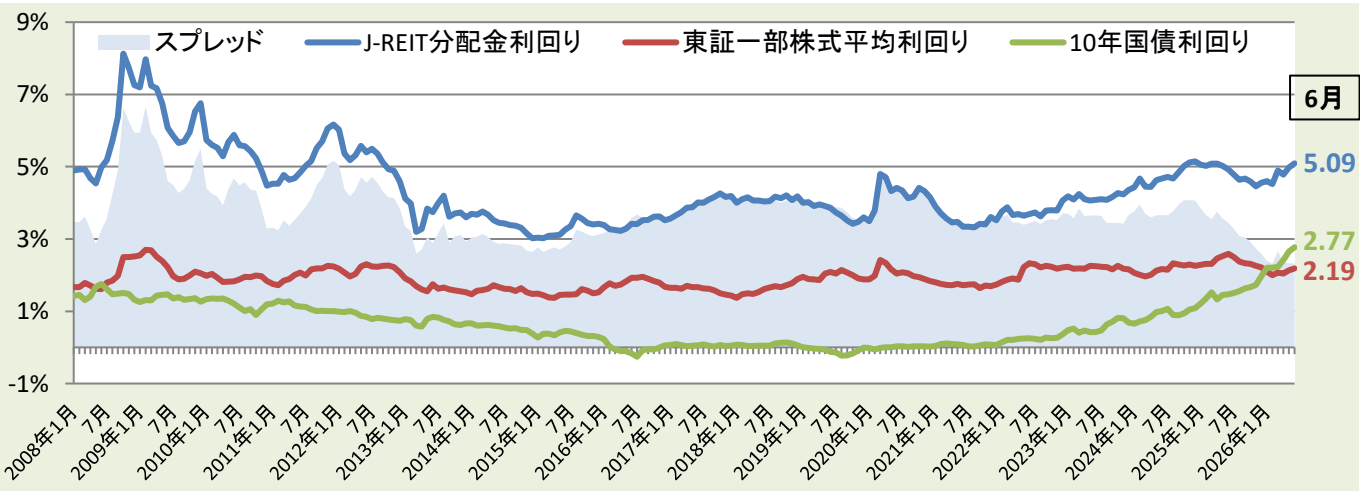
● マンション市場の動向

新築・供給戸数（首都圏） ^{*3}	1,564 戸	前年同月比 △ 4.7 %
[契約率]	[62.5%]	1.5 p
平均価格	10,137 万円	10.6 %
新築・供給戸数（近畿圏） ^{*3}	710 戸	△ 13.6 %
[契約率]	[62.8%]	△ 13.7 p
平均価格	6,421 万円	23.4 %
中古・成約件数（首都圏） ^{*4}	4,272 戸	△ 1.4 %
平均価格	5,208 万円	0.0 %
[m ² 単価]	[82.6万円]	△ 0.8 %
中古・成約件数（近畿圏） ^{*4}	1,789 戸	△ 1.5 %
平均価格	3,234 万円	5.2 %
[m ² 単価]	[47.4万円]	4.0 %

● オフィス市場の動向

オフィス賃料（都心5区） ^{*6}	22,993 円	前年同期比（賃料）/前月比（空室率） 10.1 %
オフィス空室率（都心5区） ^{*6}	1.99 %	△ 0.08 p

● J-REIT分配金利回り^{*7}



不動産業の業況感は前月から 0.8p改善の 46.8p。

新設住宅着工数は、3ヶ月連続で前年同月比増。

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 4.7%減（3ヶ月ぶりに減）。契約率は 62.5%。平均価格は同 10.6%上昇（3ヶ月連続で上昇）。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 13.6%減（2ヶ月ぶりに減）。契約率は 62.8%。平均価格は同 23.4%上昇（2ヶ月ぶりに上昇）。

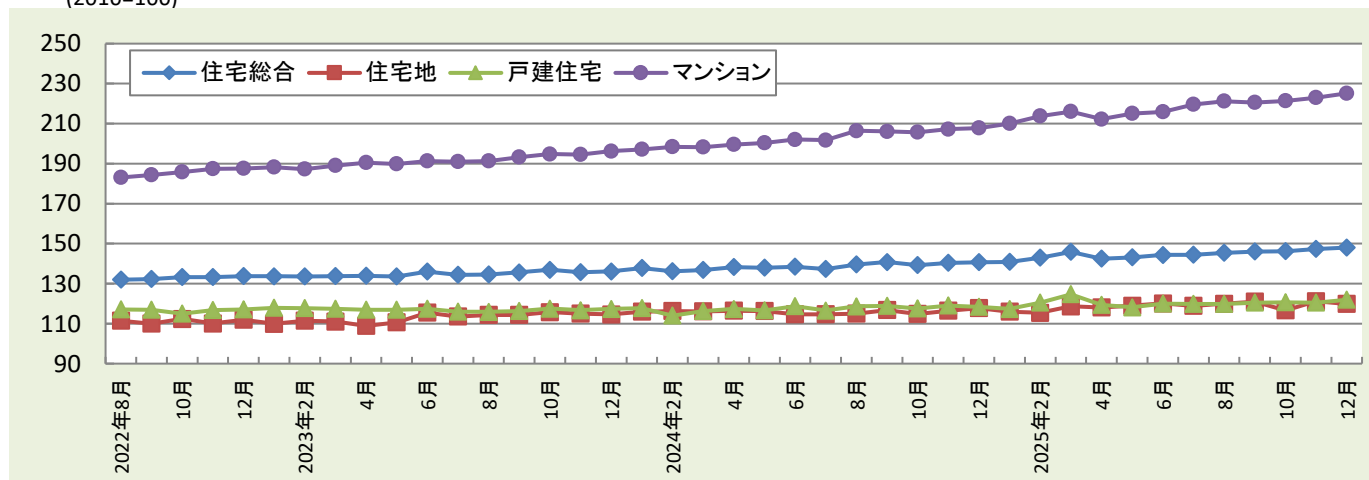
首都圏の中古マンション成約件数は 前年同月比 1.4%減（3ヶ月連続で減）。平均価格は同 0.0%低下（2ヶ月連続で低下）。

近畿圏の中古マンション成約件数は 同 1.5%減（5ヶ連続で減）。平均価格は同 5.2%上昇（13ヶ月連続で上昇）。

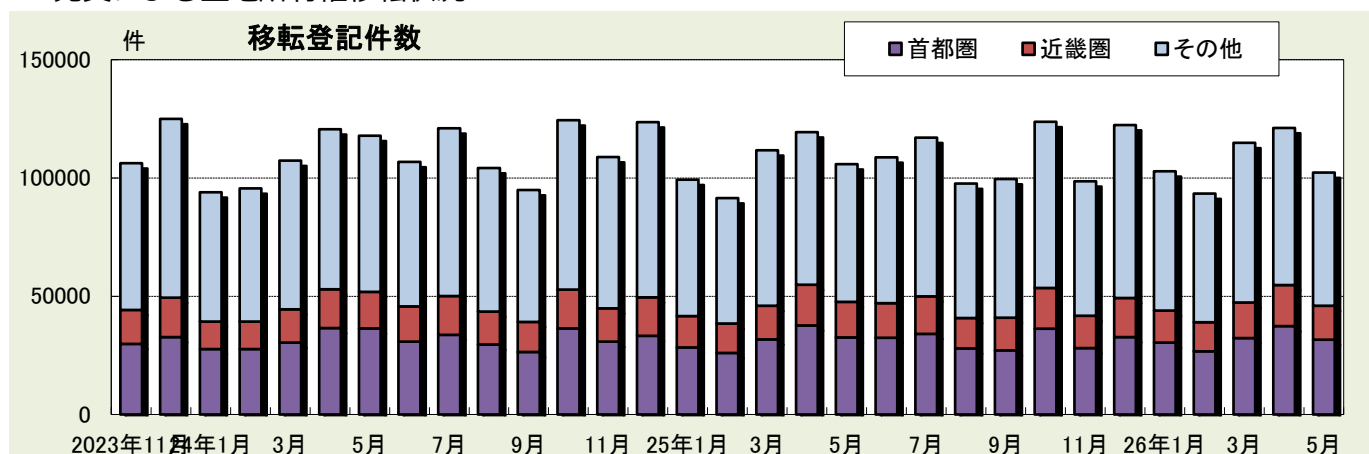
都心5区のオフィス賃料は 26ヶ月連続で前年同月上昇。オフィス空室率は前月比 0.08%p上昇の 1.99%。

● 不動産価格指数^{*2}

(2010=100)



● 売買による土地所有権移転状況^{*8}



*1 帝国データバンク（DIは0～100、50が判断の分かれ目）

*2 国土交通省

*3 不動産経済研究所

*4 不動産流通機構

*5 アットホーム

*6 三鬼商事

*7 不動産証券化協会、東京証券取引所、財務省（スプレッド＝J-RIET分配金利回り－10年国債利回り）

*8 法務省

[今月の不動産経済](#)

[時系列データ\(excel\)ダウンロード](#)